

# 平成 26 年度下半期の予算執行状況

□ 予算現額    ■ 収入額・支出額

歳入	合 計		執行率	予算現額	合 計		執行率	歳出
	収入額	支出額			収入額	支出額		
	216 億 1,953 万円	212 億 9,529 万円	87.2%	248 億 256 万円	212 億 9,529 万円	85.9%		

市税	54 億 9,778 万円	
	53 億 3,632 万円	97.1%
繰入金 繰越金	20 億 570 万円	
	19 億 6,028 万円	97.7%
分担金・負担金 使用料・手数料 財産収入・寄附金	5 億 5,590 万円	
	5 億 2,817 万円	95.0%
諸収入	8 億 175 万円	
	7 億 4,859 万円	93.4%
地方交付税	75 億 8,661 万円	
	77 億 790 万円	101.6%
国庫支出金 県支出金	43 億 1,169 万円	
	33 億 8,911 万円	78.6%
市債	29 億 7,867 万円	
	8 億 1,317 万円	27.3%
その他※	10 億 6,446 万円	
	11 億 3,599 万円	106.7%

議会費 総務費	54 億 5,811 万円	
	45 億 591 万円	82.6%
民生費	63 億 827 万円	
	57 億 4,948 万円	91.1%
衛生費	23 億 3,513 万円	
	22 億 6,842 万円	97.1%
農林水産業費 商工費	10 億 9,898 万円	
	8 億 693 万円	73.4%
土木費	23 億 4,890 万円	
	11 億 3,532 万円	48.3%
消防費	12 億 7,054 万円	
	12 億 2,609 万円	96.5%
教育費	31 億 8,846 万円	
	28 億 5,530 万円	89.6%
その他※	27 億 9,416 万円	
	27 億 4,784 万円	98.3%

※その他＝地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

※その他＝災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費

## 【特別会計】

### 国民健康保険特別会計（事業勘定）

《歳入》	76 億 3,960 万円	93.0%	予算現額 82 億 1,066 万円
《歳出》	74 億 4,596 万円	90.7%	

### 国民健康保険特別会計（施設勘定）

《歳入》	1 億 3,547 万円	90.4%	予算現額 1 億 4,983 万円
《歳出》	1 億 2,853 万円	85.8%	

### 後期高齢者医療特別会計

《歳入》	4 億 1,029 万円	96.3%	予算現額 4 億 2,584 万円
《歳出》	3 億 5,587 万円	83.6%	

### 介護保険特別会計

《歳入》	43 億 2,035 万円	95.0%	予算現額 45 億 4,630 万円
《歳出》	40 億 6,665 万円	89.4%	

### 組合立国保成東病院事業清算事務特別会計

《歳入》	2 億 4,991 万円	99.9%	予算現額 2 億 5,017 万円
《歳出》	1 億 6,172 万円	64.6%	

### 地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計

《歳入》	1 億 3,412 万円	99.5%	予算現額 1 億 3,483 万円
《歳出》	1 億 3,412 万円	99.5%	

### 農業集落排水事業特別会計

《歳入》	2 億 6,143 万円	97.6%	予算現額 2 億 6,778 万円
《歳出》	2 億 5,488 万円	95.2%	

市民の皆さんに、市の財政状況をご理解いただくために、一般会計などの執行状況をお知らせします。  
今回は平成 26 年度下半期（10 月～3 月末）の予算の執行状況の概要です。

## 【一般会計】

平成 26 年度一般会計予算は、213 億 3,400 万円スタートし、3 月までに 20 億 455 万円の増額補正を行った結果、233 億 3,855 万円となり、前年度繰越額 14 億 6,401 万円を含めた総額で 248 億 256 万円となりました。

歳入は、収入済額が 216 億 1,953 万円で、予算に対して 87.2%の収納率となっています。  
歳出は、支出額が 212 億 9,529 万円で、予算に対して 85.9%の執行率となっています。



ICT 機器を活用した授業風景

山武郡市広域行政組合中央消防署に化学消防自動車と消防ポンプ自動車（C D I E）を配備し、平成 27 年 3 月 12 日から運用を開始しました。  
化学消防自動車は、バス型キャブを採用し車内空間を確保することにより、出勤途中で防護服の着装が可能となり、現場到着後の初動活動が迅速に行えるようになりました。



消防ポンプ自動車は、水に少量の消火薬剤を加え、圧縮空気を送り込むことにより発砲させる装置「C A F S」を装備し、高い消火機能を有します。従来の水槽付消防ポンプ自動車よりも小型車両で狭い路地への進入が容易であり、住宅密集地での火災に

## 山武郡市広域行政組合消防本部 新消防車を整備

山武郡市広域行政組合中央消防署に化学消防自動車と消防ポンプ自動車（C D I E）を配備し、平成 27 年 3 月 12 日から運用を開始しました。